

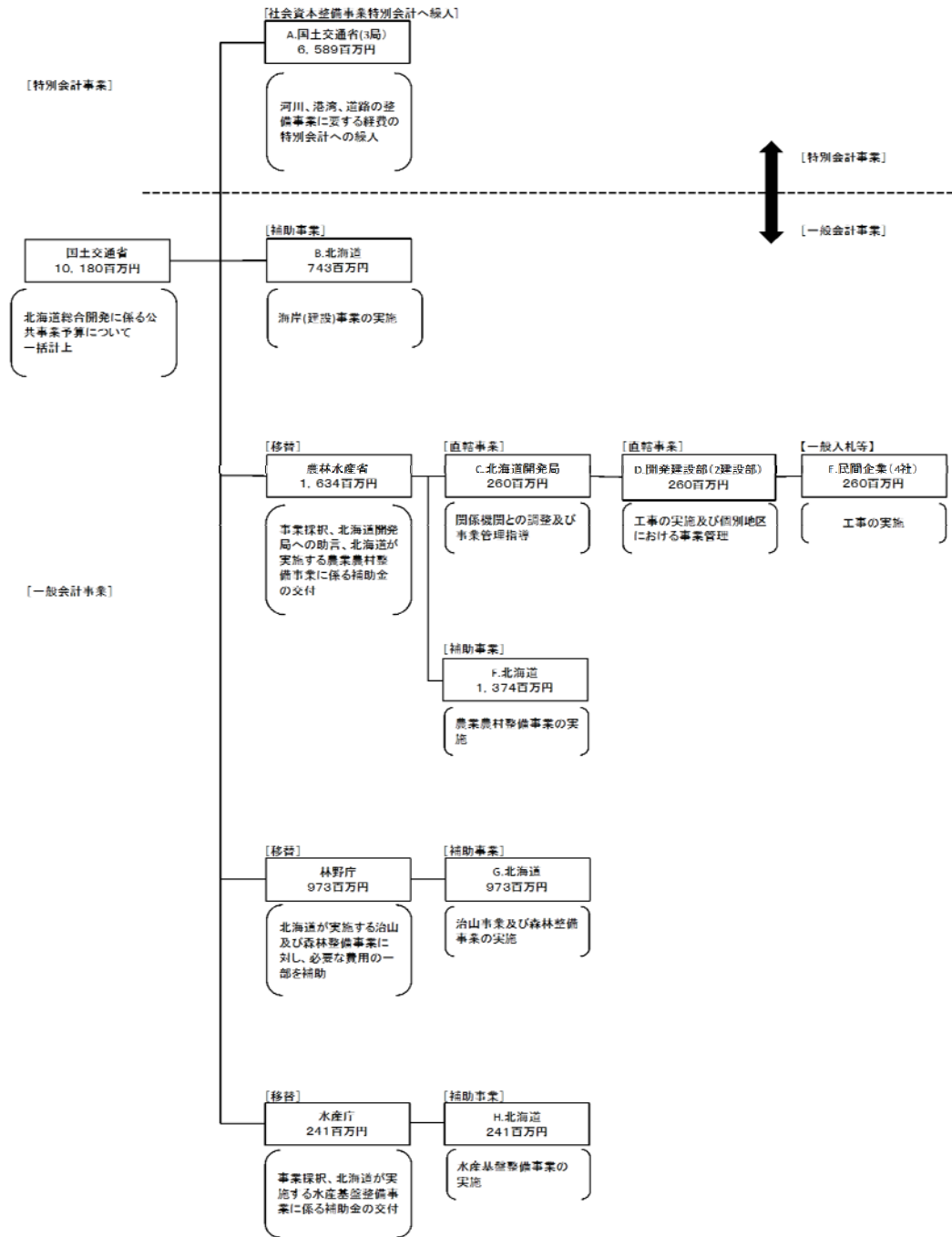
平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	北海道特定特別総合開発事業推進費等		担当部局庁	国土交通省北海道局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	S48～		担当課室	参事官室		参事官	川合紀章	
会計区分	一般会計 (執行段階で一部特別会計に繰入する)		施策名	43 北海道総合開発を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	北海道開発法(昭和25年法律第126号)のほか、当該事業に関する法律等による		関係する計画、通知等	地球環境時代を先導する新たな北海道総合開発計画(平成20年7月4日閣議決定)等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	複数の事業分野に関わる横断的な政策課題等に対して機動的・重点的な予算措置を講じることなどにより、北海道総合開発計画の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	[北海道特定特別総合開発事業推進費(平成13年～)]新たな国民のニーズや時代の要請、地域の意見等を踏まえたうえで、事業間の連携を進め、基幹的な事業を機動的・重点的に推進する。 [北海道特定地域連携事業推進費(平成20年～平成24年)]北海道が市町村と連携を図りつつ、補助事業の実施を通じて、地域の自主性・裁量性を高めた取り組みを試行的に実施することにより、地域の課題解決を図り、魅力と活力ある地域づくりを推進する。 [北海道特定開発事業推進調査費(昭和48年～平成21年)]北海道総合開発計画を具体的に推進し実効性をあげるため横断的な課題、方針について調査、検討を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	-5,495	3,899	1,115	481		
		計	7,279	16,677	10,325	9,340	0	
	執行額	7,125	16,090	10,180				
	執行率(%)	97.9%	96.5%	98.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・基幹的な事業が毎年変わるため定量的な成果目標は設定できない。(北海道特定特別総合開発事業推進費) ・事業を実施するうえで多数の成果目標及びアウトカムを設定している。(北海道特定地域連携事業推進費) 例) 成果目標:安全で安心な暮らしの確保を図る アウトカム:防災点検における危険箇所483箇所の約2割の解消	成果実績	危険箇所の解消箇所数	14	38	68	103	
		達成度	%	14%	37%	66%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当該年度の配分箇所数		活動実績 (当初見込み)	箇所	224	231	196	— () ()
単位当たりコスト	51 (百万円/箇所)		算出根拠	H20 7,125 H21 16,090 H22 10,180 執行額 (H20～H22実績額)/(H20～H22箇所数)=(単位当たりコスト) 33,395百万円 / 651件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	北海道特定特別総合開発事業推進費	600	600					
	北海道特定地域連携事業推進費	8,259	8,702					
	計	8,859	9,302					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、用途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>〔北海道特定特別総合開発事業推進費〕 移替、繰入先の会計を所管する各省・各局において、適切に予算執行されている。また、移替、繰入等が行われた後、予算配分対象事業の内容又は事業費を変更する場合は、国土交通省の了解を得ることとしているが、現在までに変更実績はない。 北海道の意見等を踏まえた政策分野(テーマ)に限定して予算を配分するため、執行率の高い経費であり、事業効果の早期発現、投資の効率化が図られている。引き続き、効率的・効果的な予算の執行に向けて取り組んでいく。</p> <p>〔北海道特定地域連携事業推進費〕 移替、繰入先の会計を所管する各省・各局において、適切に予算執行されている。また、毎年度、事業の進捗状況等を国土交通省に報告するとともに、事業計画の期間終了後等に事業主体である北海道は事業評価を行った上で国土交通省に報告し、公表することとしている。地域の自主性・裁量性を高めた取り組みとして、事業主体である北海道とともに、事業計画期間内に成果目標等が達成できるよう、引き続き効率的・効果的な予算の執行に向けて取り組んでいく。</p> <p>〔北海道特定開発事業推進調査費〕 平成21年度限りで廃止した。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善 ④ ⑦		<p>事業横断的な政策課題等に適切に対応するため、関係者・事業間の連携を一層促進し効果的な事業・施策展開を図る。事業の重点化については一定の取組がみられるが、引き続き、北海道を始めとする地域との連絡調整を緊密にし、地元ニーズに沿って施策展開が図られるよう事業の一層の重点化を図るとともに、経費の節減につながるよう事業の効率的実施、施策効果の早期発現を図る。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>北海道を始めとする地域との連絡調整を行い、地元ニーズに沿って施策展開が図られるよう引き続き事業の重点化を図った。 一方、北海道特定地域連携事業推進費について、日本再生重点化措置の要望を行ったため、平成23年度当初予算額に対し増額となっている。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



A.国土交通省(河川局等)			E.民間企業(北星開発事業協同組合)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
繰入経費	北海道治水事業費等社会資本整備 事業特別会計へ繰入	2,850	工事費	排水路の施工に係る請負工事費	114
"	北海道港湾整備事業費社会資本整 備事業特別会計へ繰入	340			
"	北海道道路整備事業費社会資本整 備事業特別会計へ繰入	3,398			
計		6,589	計		114
B.北海道			F.北海道		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	海岸保全施設整備事業費補助	743	補助金	畑地帯総合農地整備事業費補助	423
			"	かんがい排水事業費補助	80
			"	農村振興整備事業費補助	9
			"	経営体育成基盤整備事業費補助	764
			"	中山間総合整備事業費補助	98
計		743	計		1,374
C.北海道開発局			G.北海道		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
総合農地防災 事業費	排水路の施工	160	補助金	治山事業費補助	187
かんがい排水 事業費	排水路の施工	100	"	森林環境保全整備事業費補助	773
			"	森林居住環境整備事業費補助	13
計		260	計		973
D.開発建設部(稚内開発建設部)			H.北海道		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
総合農地防災 事業費	排水路の施工	160	補助金	水産基盤整備事業費補助	241
計		160	計		241

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

E.民間企業(4社)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	北星開発事業協同組合	排水路の施工に係る請負工事費	114	2	97.4%
2	(株)早水組	排水路の施工に係る請負工事費	100	7	88.6%
3	(株)共成建設	排水路の施工に係る請負工事費(設計変更で計上)	23		
4	(株)安田建設	排水路の施工に係る請負工事費(設計変更で計上)	23		
5					
6					
7					
8					
9					
10					